

タイトル：Perfume the Memorial（記念館）

企画概要

Perfume the Memorial（記念館）と題して、Perfume がこれまでの20年を振り返る。そこで、今までの苦労、そして努力、努力で打ち勝った奇跡と軌跡を1人1人ずつ振り返り、最後は3人で振り返る。3人で切磋琢磨してやってきた20年間、これからのPerfumeと一緒に共鳴しあうことができる

構成（一部割愛）

Perfume 自身が記念館を見に来る設定。
最初のイントロの部分は、壊れたテレビみたいなモノクロ感がある、時計の針の音だけになったらchallenger という文字が出てくる。
そしてwe are challenger という歌詞が始まったら、白だけの空間にPerfume の影が見える。アップテンポが激しくなってきたら下から顔を見上げて、顔が見えてくる。
その次は、1人ずつドアがあって、そこに入る。
そこに入ったら、自分だけの20年間の写真がある。（2000年から現在に至るまでの順。）もちろん写真以外は、白い空間。
廊下みたいな細長い白い空間に、写真がある。歌ってるところだけやその写真を見ているだけなどを撮る。
表情も大切！we are challenger が流れたら、写真もなくただ白い空間をあーちゃん1人が歩いている。
そうすると最後のサビが始まる前に、Perfume the Memorial と書いてある大きなドアがある。もちろんその前には、20年間一緒に過ごし、活動してきた、かしゆか、のっちがいる。この意味は、3人はどんな時でも一緒。
そして、これからも一緒。という意味。
そして最後のサビかくる前に3人で手を合わせてドアを開ける。
3人が手をドアノブに合わせた時は、みんなの顔を見てドアを開ける。眩しい光を超えていつかいつか跳べるのところで開ける。まさにPerfume the Memorial。大切な写真がたくさんある意味は、たくさんの思い出を宝箱に詰めて、まだPerfume の物語は続く。という意味。
3人は写真の方に顔が向いていて、フォーメーションは丸くなってる。
見ながら3人で思いを込めて歌ってる。そして、最後のwe are challenger は、部屋からだんだんドアへと引いてくように撮って、3人はこちらを見ている。その顔は満足そうな顔。
そして音楽終わると同時にドアが閉まる。Perfume is a challenger と書いてある。 _